

### 市議会議員として2年間を振り返り、今後2年の活動について考える。

皆様に置かれましては、(日々の暮らしの中で政治に対しての不満をお持ちになりながらも)お元気で過ごしのことと思います。

私、さち茂人も最近の政治状況にジレンマを持ちながらも「自分のできる事をまず行う」という基本姿勢を崩さず、市議の活動を続けさせて頂いております。

まず、活動を報告致しますと、H17年度は会派の政務調査会長を引き受け、大きく市政の動き方を学び、予算編成には積極的に物申してきました。選挙公約を実現するため、①無駄をなくす。「削減する予算要望」という初の試みを行いました。議員の費用弁償廃止を実現し、職員の特殊勤務手当ての早期見直しを提案。限りある予算(大切な税金)の中、「減らさなければ、要望は出来ない」という考えを他の議員の方々にも理解して欲しいと思いました。②福祉に関する予算では、児童クラブの推進で地元学区に限らず駿河区での待機児童解消対策に努め、障がい児の施設通園の支援と小規模授産所の運営費の拡大を実現。③静岡市を元気にする(定住人口と交流人口の増加策)ことでは、企業立地推進策の強化とイベントの見直しと新イベントの開催を力説して来ました。選挙公約でのマクロ祭りの開催も静岡ブランドとして推進、今年の10月にいよいよ清水地区で開催する運びとなります。H18年度は主に経済消防防災委員長として、土日はほとんど静岡市の催事に参加し、多くの事業に対し、現場の目で理解が出来るようになった気がします。会派での取り組みである消防ヘリの導入や港の活用についてはかなり勉強をしました。また、駿河区の津波対策の必要性も議論してきました。清水港については、利用する企業の利権が絡んでくると県の事業のことなど今までの旧静岡市以外のことも知ることが出来ました。

政令指定都市「静岡市」の議員は今までの議員生活よりも正直かなり忙しいと感じております。やりがいがあります。これから2年間の活動では、扶助費の拡大をどうしていくのかとキーワードを福祉・環境に主軸をおきたいです。そして、格差社会をどうやって静岡市で緩和できるかを考えたい。また、夢を持てるまちを形にしていきたいです。そのため、①税金と料金についての負担 ②駅南口周辺の再整備と東静岡駅周辺整備について ③高齢者の健康対策などを具体的にしていきたいと思っております。

それには何よりも、地元地域や多くの関係者の皆様から問題点を拾い上げ、対策を講じることから始まります。今後とも、皆様のご支援とご協力を頂きますこと心からお願い申し上げます。

### 平成19年度のさち茂人の役割は

#### 厚生委員会委員長

今年度は国保料金の改定や後期高齢者医療制度(凍結か?)など市民の料金負担についての話があります。また、こども青少年部がスタートする初年度です。

#### 静岡市議会あり方研究会副座長

静岡市議会議員1期・2期で選抜構成された議会改革を話し合う研究会です。静岡市議会初ともいえる議員提案条例の制定を目指します。

#### 総合治水・海岸保全特別委員会

都市型浸水被害対策と巴川総合治水対策及び海岸保全事業について整備促進することを考えます。

#### 清掃対策審議会

清掃事業について話し合います。将来はごみの有料化についても避けて通ることが出来ない議論だと思っております。今回は「適正な一般廃棄物処理手数料の設定」ということで、事業所のごみの手数料を1トン当たり7,350円から10,500円に見直ししたいということです。具体的にはゴミ袋を大体160(147)円から200(184)円ぐらいに値上げする事を議論します。これにより税収は3億5000万円ほどアップが見込まれます。

#### 議会運営委員会

議会に提出された陳情・請願の取り扱いや意見書の調整などを行います。

#### 共立蒲原総合病院組合議会副議長

蒲原町と合併し、市立病院は3つになったと思っていただければいいと思っております。赤字の解消と病院の将来を考える時期に来ました。駿河看護専門学校は廃止します。

#### 静岡市民生委員推薦会委員

今年度は民生委員の改選があります。9~10月に市内ほとんどすべての民生委員候補を審査し推薦します。

#### 自民党静岡支部政調会長

8月24日に自民党県議へ10項目の来年度予算要望を行いました。交番の設置や乳幼児医療費についてと草薙総合運動場整備などです。



# おじいちゃんとおばあちゃん社会保険制度

Q おくじいちゃん。

A ドキッ、本当に無沙汰です・・・怒ってます。

Q いえいえ、君も大変なついなあとお思っています。最近は一々新聞でも見かける「おじいちゃん」政治の議論が広がっています。大変だけれど、おじいちゃんがあるから、ただおじいちゃんも行動範囲が広がって地元が心配です。あと、清水地区のこと（公務や行事）に参加する機会も増えている。単純に行事は静岡市の時の2倍になるから。

A でも、そのおじいちゃんを過剰に心配する必要はないから、分かってほしい。おじいちゃん・・・話が変わるとおじいちゃんも参議院選、惨敗だったけど・・・おじいちゃんも分かってほしい。理由はいろいろあるから、おじいちゃんも本質的な所を考えて欲しい。小泉総理、安部総理は財務省に有利すぎたんじゃないかな？改革のいい面、財源確保が今の国の最大テーマになっているから感じる。おじいちゃん、おじいちゃん「社会保険制度」についておじいちゃんも必要経費が急激に増えているんだ。今まで世界が経験をしたことがないような高齢社会なことが背景にある。扶助費や社会保険制度に掛かるお金をどうにかして賄わなければならない。それって法律でも国民に負担がかかるように法改正する。国民は自分の懐には敏感だからね。最近の法改正は表面では良い事言っているけど裏はすべて財政確保のためだと思ってる。

Q 扶助費って？

A 社会保険制度で決められている費用のこと。静岡市では、例えば生活保護に年間約89億円の予算を計上し4分の3が国からくるお金。市の持ち出しは約22億、児童手当が約49億、市は約13億、市の負担、また、児童扶養手当が約1億、市の負担は約14億、乳幼児医療助成が約1億、市の負担は8.7億、市を賄っている。（乳幼児医療）について指定都市は本来市のみで賄うことが通常だが静岡市は県から助けてもらっている（市）また、障害者関係では自立支援給付費が多くなって約33億、市の持ち出しは約3億、市の負担、最近はおじいちゃん支援のモードが高まっているから増えているおじいちゃんも知っていますよね。実はこれも扶助費がかかる必要だね。子育て関係以外は法改正で給付が厳しくなっている。それでも扶助費は増える。例えるなら扶助費は衣食住で言うところの食だね。是対に必要なもので食へないならおじいちゃんも・・・

Q 一人ひとりのおじいちゃんおばあちゃんをどうにかお金で掛かるだね。じゃあ、そのほかの社会保険制度ってなんだ？

A いろいろあるんだけど、国民年金や国民健康保険、介護保険などがある。これらはおじいちゃんおばあちゃんがお金で掛かる。特におじいちゃんおばあちゃんのお金。

Q 今月のおじいちゃんおばあちゃんのお金ってどういふこと？

A があるんだけど・・・いや、ほいほいおじいちゃんおばあちゃんがあるんだよね。みんな一生懸命に生活しているおじいちゃんおばあちゃんのこと。

Q それで、僕のおじいちゃんおばあちゃんがあるんだ？その、これか？

A 現在、国民年金は60歳まで月々13,800円（14,500円まで年々上がる）払っているよね。給付は65歳から月々約6,000円と少ない・・・国民健康保険は大体一人当たり年間84,000円程度（月8,400円）料金を支払う。例えば、年間100万円の収入の場合、料金は13,900円、10ヶ月で割ると月々13,900円ずつ引かれる。現在は74歳までが国保で75歳以上が老人医療保険になっている。老人医療保険はつい最近まで70歳以上はただで診療できたんだ。今は70歳以上は最低1割の負担で収入が多い人は3割負担することになっている。それを来年の4月からさらに負担を上げることをしようとしているんだ。新しい老人保険制度は診療の料金を70歳以上は2割負担、また、前期（70〜74歳は国保で対応）後期（75歳以上）年齢分けて、75歳以上は「後期高齢者医療制度」であることになる。今までと違うところは、奥さんやお母さんなどの被扶養者からも保険料を取ること。これがキツイ、大体、月々6,200円と試算されている。これに静岡市の介護保険料は平均月々3,600円だから、75歳で年収100万円程度のおじいちゃんおばあちゃんには月々の収入80,000円から介護保険料の3,600円と後期高齢者の保険料6,200円を年金から引き落としし生活をしなければならぬ。国民年金だけでもキツイ。加えて、お医者さんに掛かるお金は2割負担になる・・・

Q じゃあ生活もままならないじゃあ・・・

A そうですね、国は福田総理に変わり、制度自体を凍結しようとしている。

Q どうすればいいのかねえ・・・

A 自分がおじいちゃんになった時のことを考えてほしい。自分の時に厳しくされたら嫌じゃない？

Q それから、僕はみんなお袋から生まれてお袋はおばあちゃんから生まれてきた。今ある自分はおじいちゃんのおお袋から生まれたよね。それに、僕らが生きてきたのは今のおじいちゃんおばあちゃんのおお袋なんだよ・・・感謝して僕ら世代も、もつとがんばることが一番だと思う。まずおじいちゃんおばあちゃん。



今月の佐地クン 敬老会にて・・・

平成 19 年度さち茂人市政報告会  
を開催します。

昨年度は6月に開催し、500名ほどの多くの方々にご協力を頂きました。さち茂人の考えや活動を聞いていただき、市政の大きな方向を感じてください。

記

日時 平成19年11月29日(木)19:00～

場所 静岡ベルアージュ

会費 3,000円(軽食を伴います)

編集後記

前回の「地水火風」の発行から1年余りの歳月が経過いたしました。それまで1年に4回ほど発行していましたが、佐地君自身が忙しかった事、それから携わっているメンバーも忙しかった事もあり、しばらくの間お休みをさせていただきました。この広報を心待ちにして下さった方がいらっしやるかわかりませんが、これからも不定期ではありますが、がんばって書かせていただきますので、今後とも応援して下さい。

平成19年10月吉日発行  
発行責任者 林 稔久 編集担当 上條、小泉、島村、田中  
静岡市八幡5丁目14-13 TEL:054-287-0939 FAX:054-286-4096